

## (仮称)小柴貯油施設跡地公園の進捗状況について

(仮称)小柴貯油施設跡地公園については、本年7月に都市計画決定や環境影響評価など事前手続が完了し、8月からパイプラインなど支障物の撤去工事等に着手しています。

今後は、平成32年度の一部公開に向け、第一期エリアを中心に本格的な整備を開始しますが、第一期エリアの敷地造成や地下タンクの埋戻しには大量の土砂が必要となります。

現在、道路局を通じて横浜環状道路南線など、道路事業から発生する建設発生土を確保するため、調整を進めています。

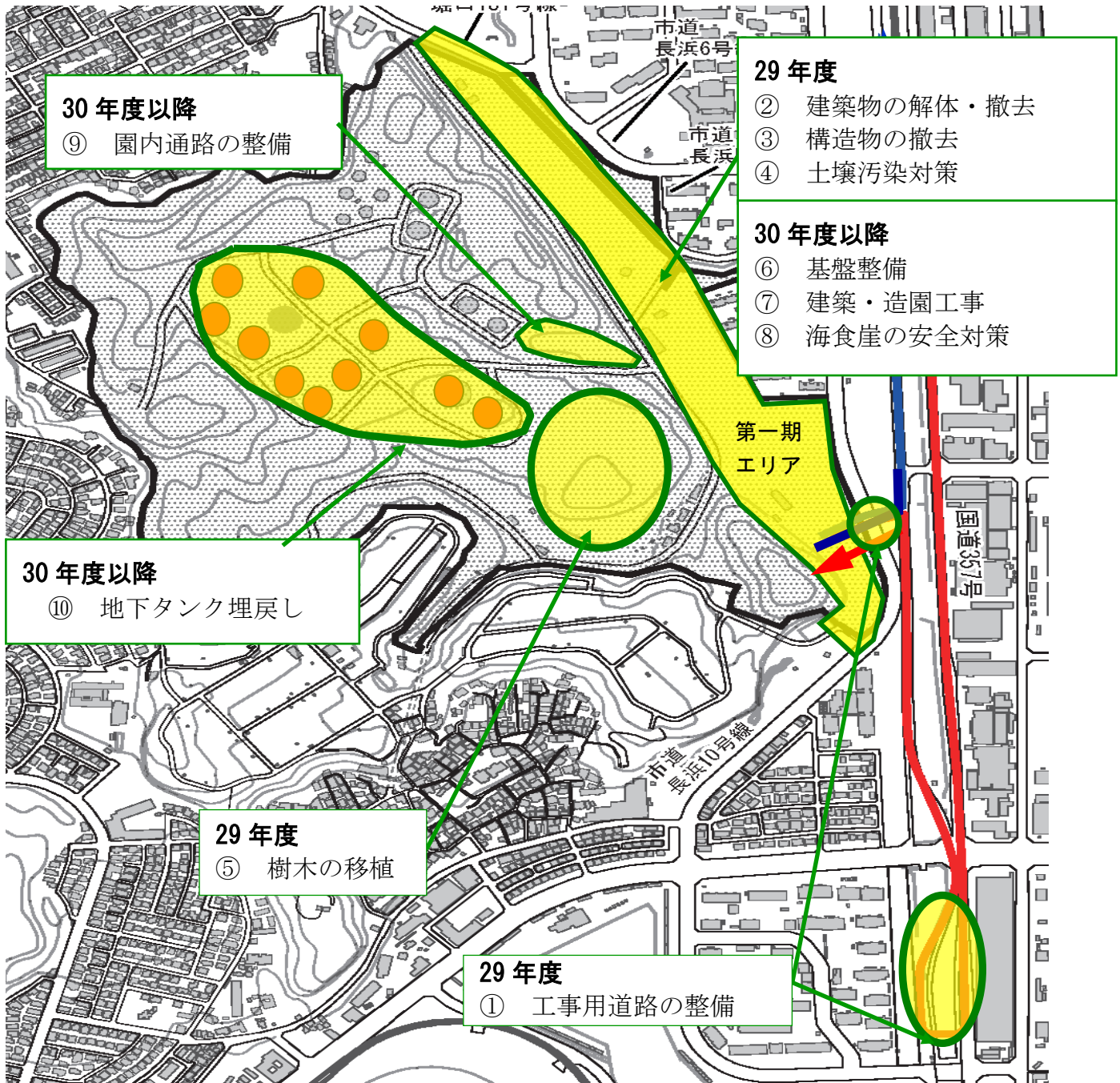
公園の完成は、平成44年度を予定しており、工期は長きに渡ることから、近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、安全対策に細心の注意を払いながら工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

### 1 現在着手している主な工事 (右図参照)

- ① 工事用道路の整備 (工事名：金沢緑地ほか改修工事)
- ② 建築物の解体・撤去  
(工事名：(仮称)小柴貯油施設跡地公園第一期エリアポンプ室他解体工事)
- ③ 構造物の撤去  
(工事名：(仮称)小柴貯油施設跡地公園第一期エリア構造物撤去工事)

### 2 今後予定している主な工事 (右図参照)

- ④ 土壌汚染対策 (全て計画地内で処理)
- ⑤ 樹木の移植 (開港150周年記念植樹など)
- ⑥ 第一期エリアの基盤整備 (敷地造成等)
- ⑦ 第一期エリアの建築・造園工事 (管理棟、広場、遊具など)
- ⑧ 海食崖の安全対策 (待ち受け擁壁の整備)
- ⑨ 園内通路の整備 (傾斜路の整備など)
- ⑩ 地下タンク埋戻し (道路事業から発生した建設発生土で埋戻し)



※建設発生土の搬入

- ① 土量：約 20万m<sup>3</sup>
- ② 材質：道路事業から、施工に適した建設発生土を選定  
(横浜環状南線および新湘南道路の市内区間)
- ③ 搬入期：工事用道路が完成する平成29年11月以降で調整中。